

大阪国際大学経営経済学部にてインターンシップ授業を行いました

枚方信用金庫は、大阪国際大学経営経済学部の3回生(3つのゼミ)を対象としたインターンシップ授業を実施致しました。このインターンシップ授業は3回に分けて行われました。第1回目は枚方信用金庫の取組や地域の課題解決に取り組む様子について知っていただく為、職員による講義を行いました。第2回目はより具体的に当庫の取組みについて知っていただくべく、近隣の大和田支店への見学、また取引先である木村酒類販売株式会社への訪問といった学生によるフィールドワークの実施を行いました。第3回目は、学生の方々が4グループに分かれ、それぞれのグループに当金庫職員がファシリテーターとして加わり、住宅ローンと事業性に関する2つのテーマでグループワークを実施しました。

今後も積極的に地域交流を行い、教育の現場や分野等に関わることで地域金融機関としての役割を果たしてまいります。

《第1回目》

日時：令和4年7月7日(木) 14時40分～16時10分 (90分)

内容：枚方信用金庫の取組についての講義

(巡リズムの取組、地方創生の取組、次世代型店舗について)



《第2回目》

日時：令和4年7月14日(木) 14時40分～16時10分 (90分)

内容：フィールドワーク

- ・大和田支店見学
- ・WEB相談の体験
- ・木村酒類販売株式会社を訪問、木村社長との交流会



木村酒類販売株式会社の木村社長と学生が交流している様子。学生は社長の話を熱心に聞いていました。



支店内を見学し、WEB相談について説明を受けている様子。この後実際に体験をしていただきました。

《第3回目》

日時：令和4年8月10日(水) 13時00分～16時10分 (190分)

内容：グループワーク

- ・4つのグループに当金庫職員がファシリテーターとして加わりました。
- ・住宅ローン、事業性の2つのテーマでグループワークを実施しました。
(住宅ローン⇒3人の架空人物のうち、誰に優先的に住宅ローンを融資するかの順位付けを話し合い、発表していただきました。4グループの発表の後、人事部村田部長より学生に向けて解説が行われました。

事業性⇒架空の会社を各グループでイメージし、どのような経営課題があるのか、またどういったことを当庫に相談すべきかを話し合い、発表していただきました。発表毎に当庫職員による経営課題に対する解決方法のフィードバックが行われました。)



4つのグループに分かれてグループワークを行う様子。



経営課題に対して、当庫ならどのようなお手伝いができるかフィードバックをしている様子。